

芦屋町の下水道施設の運転維持管理に係る市場調査の実施について（報告）

令和 8 年 4 月から事務受託を開始している芦屋町の下水道施設について、将来的な維持管理費の増加に対応し、国の交付金制度も活用しながら持続的な事業運営を行うため、「水の官民連携（WPPP）」の導入可能性を検討する市場調査を実施し、民間事業者の参入意向等の把握を行う。

1 水の官民連携（WPPP）とは

施設の管理と更新を一体的にマネジメント（運営管理）

《基本的な要件》

- ・長期契約：原則 10 年
 - ・性能発注：品質や性能を指定して発注する方式
 - ・業務内容：維持管理、修繕、更新計画策定 など
- ※令和 9 年度以降の污水管改築更新の国費の交付要件

2 市場調査について

《対象業務》

- ・芦屋町内の下水道施設の運転維持管理

《調査内容》

- ・企業情報：社名、所在地、担当者名、担当者連絡先、業態など
- ・事業理解：「水の官民連携（WPPP）」への関心・懸案事項など
- ・業務内容：受注実績、対応可能な業務など
- ・その他：実施体制（単独、JV など）や参画条件など

3 導入した場合に想定される効果

- 《芦屋町》
- ・長期契約により資材等の調達コストを削減
 - ・污水管改築更新の国費の充当
- 《北九州市》
- ・修繕業務の委託化による事務の効率化
 - ・污水管改築更新の国費の充当

4 今後のスケジュール（案）

- ・令和 8 年 6 月上旬～6 月下旬 芦屋町の下水道施設の運転維持管理を対象とした「水の官民連携（WPPP）」に関する市場調査を実施
※市場調査開始時に記者発表（資料配布）
- ・令和 8 年 7 月～ 対応方針決定